



2019 5月 園だより

認定こども園 下関短期大学付属第二幼稚園
山口県下関市彦島塩浜町 2丁目2-21 ☎ 083 (266) 5821



2019 年度教育・保育ビジョン

1 今の子どもたちやこれから誕生する子どもたちに身に付けさせたい「生きる力」

予測困難な社会の変化に主体的に関わり、感性を豊かに働かせながら、どのような未来を創っていくのか、どのように社会や人生をよりよいものにしていくのかという目的を自ら考え、自らの可能性を発揮し、よりよい社会と幸福な人生の創り手となる力（小学校学習指導要領）

2 幼児教育・保育の役割

義務教育及びその後の教育の基礎を培うとともに、子どもの最善の利益を考慮しつつ、その生活を保障し、保護者と共に園児を心身ともに健やかに育成する。（教育・保育要領）

3 そのために育みたい資質・能力

- 1 豊かな体験を通じて、感じたり、気付いたり、分かたり、できるようになったりする「知識及び技能の基礎」
- 2 気付いたことや、できるようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりする「思考力、判断力、表現力等の基礎」
- 3 心情、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を営もうとする「学びに向かう力、人間性等」

4 幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿

- | | |
|----------------|------------------------|
| 1 健康な心と体 | 6 思考力の芽生え |
| 2 自立心 | 7 自然との関わり・生命尊重 |
| 3 協同性 | 8 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 |
| 4 道徳性、規範意識の芽生え | 9 言葉による伝え合い |
| 5 社会生活との関わり | 10 豊かな感性と表現 |

5 本園の教育信条

こどもは家の若葉です
土の子、風の子、太陽の子
こどもは国の若木です

6 本園の教育方針

学校教育法の精神に則り、人間形成の基礎を培う最も重要な幼児期に、適切な教育環境を整備し、豊かな経験や活動を与えることにより、創造性豊かで、心身ともに健やかな子どもの育成を目指す。幼児一人ひとりの精神発達や身体の特徴及び実態をふまえ、各々に必要な生活体験を教育計画に取り入れながら、家庭教育との連携のもとに個性を大切にする進歩的な保育の場をつくる。

7 本園の教育目標

一人ひとりの子どもの可能性を十分伸ばす

(目指す子ども像)

- 1 明るく元気な子ども
- 2 ねばり強くがんばる子ども
- 3 すずんで何でもしようとする子ども
- 4 素直で思いやりのある子ども

8 今年度のチャレンジ目標

考える、決める、やってみる！

- ※ すべての教育・保育活動を通して明確に実践する
- ※ すべての教職員が実践する
- ※ すべての園児に実践する

学びの実感
↑
学びの価値付け
↑
学びのスタート
↑
学びの芽生え